

＜報道関係者各位＞

すみだ北斎美術館 企画展のご案内

北斎師弟対決！

すみだ北斎美術館では、2020年2月4日(火)から4月5日(日)まで企画展「北斎師弟対決！」を開催致します。

北斎が、江戸の浮世絵師を代表するビッグネームであることはよく知られていますが、その北斎には孫弟子も含めて200人にも及ぶ弟子がいたことはあまり知られていません。浮世絵研究の先駆者、飯島虚心による北斎の伝記『葛飾北斎伝』によれば、北斎は弟子に手取り足取り指南をするタイプではなかったようですが、弟子の能力を引き出し、多くの名手を育てたようです。

本展では館蔵品から選りすぐり、北斎と弟子が同じテーマで描いた作品を展示し、両者を比較する中でそれぞれの画風の特徴や影響関係に迫ります。北斎の魅力にとどまらず、巨大な師匠を前に自らの画道を模索する弟子たちの姿、これまで師匠の名の陰に隠れていた弟子の作品の魅力もご紹介します。

北斎と弟子の芸術バトル開幕！！



左：葛飾北斎「鎌倉の権五郎景政 鳥の海弥三郎保則」(前期)

右：尾花北斎「権説弓張月巻中略図 山雄（狼ノ名也）」

主のために蟒蛇を喰て山中に軀を止む」(前期)



▲魚屋北斎「諸国名所 伊豆手石の弥陀」(後期)



▲葛飾北斎「富嶽三十六景 御殿川岸より両国橋夕陽見」(後期)

目次

■本展のみどころ

P.2

■開催概要

P.7

■関連イベントのお知らせ

P.7

■広報用作品画像請求用紙

P.8

■今後の企画展のお知らせ

P.9

■内覧会のご案内

P.10

孫弟子含め 200 人！？

北斎の弟子は、現在、孫弟子まで含めて 200 人ほどが確認されています。飯島虚心(*1)による北斎の伝記『葛飾北斎伝』(*2)には、北斎は門人に自ら教えることは好まず、出版した絵手本で学習させていたことが記されています。

また、当初から 200 人もの弟子が認知されていたわけではなく、北斎の評価が高まるにつれ北斎に関する研究が深まり、たくさんの弟子の名が記録されました。本展では、当館所蔵品から師・北斎と弟子 20 名の作品を、前後期あわせて約 100 点展示します。また、北斎の老年期に刊行された溪斎英泉『无名翁随筆』(天保 4 年)に始まり、『葛飾北斎伝』など、北斎の研究の中で、弟子が何人認知されていたのか研究の足跡をご紹介します。

*1 飯島虚心：天保 12 年(1841)～明治 34 年(1901)

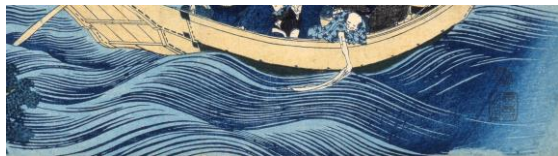
*2 『葛飾北斎伝』(蓬枢閣、明治 26 年)

本展の見どころ

本展は 1 章 人物、2 章 風景、3 章 動物、4 章 エトセトラの構成です。見どころとして、本展の中から北斎と弟子の作品の名勝負をご紹介します。

名勝負①《水の表現》 北斎 VS 魚屋北溪

元魚屋さん！



▲葛飾北斎「富嶽三十六景 御蔵川岸より両国橋夕陽見」(部分)



▲魚屋北溪「諸国名所 伊豆手石の弥陀」(部分) いずれも後期展示

▶POINT 水の動きをうねる曲線で表現する点が共通していますが、北斎が描いたのは川の水。
北溪は海の水の動きを描いているため、より大きな水のうねりを表現しています。



▲葛飾北斎「諸国瀧廻り 美濃ノ国養老の滝」(部分)



▲魚屋北溪「養老の滝」(部分)



▲左の作品の全図、いずれも前期展示

▶POINT 北斎にならい、北溪も勢いよく水が流れる様子を、直線を用いて表現しています。

魚屋北溪 ととやほっけい 安永 9 年(1780)～嘉永 3 年(1850)

魚屋を営んで松平志摩守邸の御用をつとめました、のちに赤坂桐畑に移り画業に専念。はじめ狩野養川院惟信に学んだ後、北斎の門人となりました。豪華な摺物を得意としましたが、肉筆画、錦絵、版本の挿絵も手掛け、武者、静物、美人など幅広い題材を描きました。

名勝負②《手仕事する女》 北斎 VS 葛飾応為

北斎の娘！！



▲葛飾北斎「春興五十三駄之内 白須賀」(作品を替えて通期展示)



▲葛飾応為『女重宝記』四 女ぼう香きく処 (部分) 通期展示



おうい おんなちようほうき 女ぼう香きく処 (部分) 通期展示

▶POINT 応為の作品は、版本『女重宝記』四「女ぼう香きく処」を通期展示します。優美な指先の描写にご注目下さい。

葛飾応為 かつしかおうい 生没年未詳

作画期は文化7年(1810)～安政年間(1854-60)と考えられています。北斎の三女・お栄です。

晩年の北斎と共に暮らしその傍らで作画を行いました。現存作品は大変少ないものの、北斎も認めた美人画の名手です。

▶「北斎のアトリエ」再現模型

AURORA(常設展示室)では、北斎の弟子・露木為一(つゆきいいつ)が描いた「北斎仮宅之図」(国立国会図書館所蔵)を元につくられた「北斎のアトリエ」再現模型を常設展示しています。晩年の北斎と応為の制作の様子がうかがえます。こちらもぜひご覧ください。



「北斎のアトリエ」再現模型

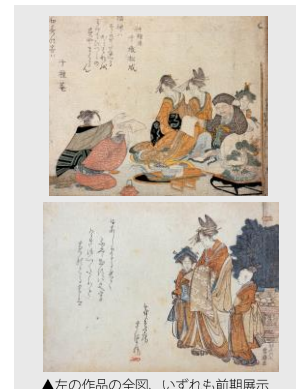
名勝負③《花魁と禿》 北斎 VS 雪斎

謎の門人？！



▲葛飾北斎「大黒酒宴図」(部分)

雪斎「門松と遊女」(部分)▶



▲左の作品の全図、いずれも前期展示

▶POINT 花魁のほっそりとした美しい顔と、正面からとらえた禿のあとけない表情がよく似ています。

雪斎 せつさい 生没年未詳

「門松と遊女」の他には作品が知られていない、謎の絵師です。署名に「北斎門人」とあることから、北斎の弟子とわかります。

名勝負④《鏡の中の女》 北斎 VS 抱亭五清

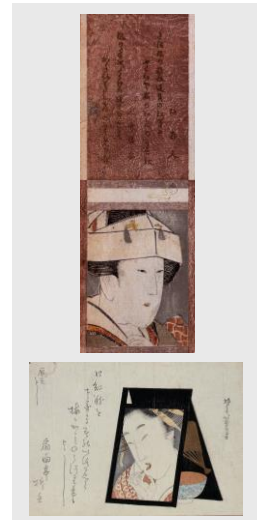
独特な美人画



▲葛飾北斎「鏡美人」(部分)



▲抱亭五清「懷中鏡の美人」(部分)



▲左の作品の全図、いずれも後期展示

▶POINT 手鏡の中に映った女性の顔。鏡の中の背景を雲母摺り(*3)で表現している点が共通しています。

*3 雲母摺り(きらずり): 雲母(うんも)の粉を用いて銀摺りのような効果を出す摺り方のこと。

抱亭五清 ほうていごせい ? ~ 天保 6 年(? ~ 1835)

はじめ北斎の門人として北齋を名乗り、葛飾風の描写で読本挿絵や摺物などを手がけ、文化 7 年(1810)に五清を名乗るようになりました。痩身で目のつきあがった独特の肉筆美人画を多くのこしました。

名勝負⑤《武者》 北斎 VS 卍楼北鷺

北斎の弟子？
五清の弟子？



▲葛飾北斎「鎌倉の権五郎景政 鳥の海弥三郎保則」(部分)



▲卍楼北鷺「椿説弓張月巻中略図 山雄 (狼ノ名也)

主のために蟒蛇を喰て山中に軀を止む」(部分) いずれも前期展示

▶POINT つりあがる眉や目、への字に引き結ばれた口などが共通しています。
北鷺の武者は、目が血走り歯を食いしばるなど、より鬼気迫る表情です。

卍楼北鷺 まんじろうほくが ? ~ 安政 3 年(1856)

葛飾風の描写を多く残し、北斎の弟子という伝承もありますが、五清の弟子という説もあります。肉筆画、錦絵、摺物、狂歌絵本の挿絵を手がけました。

名勝負⑥《猫》 北斎 VS 魚屋北溪 VS 葛飾為斎

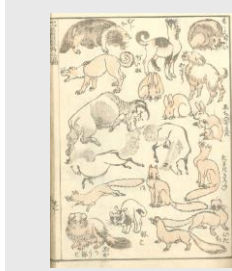
▼葛飾北斎『北斎漫画』二編 ねこ



▼魚屋北溪『北里十二時』(部分)



▼葛飾為斎『山水花鳥早引』漫画 第二編 猫



※いずれも上の作品の全図、通期展示

- ▶POINT 北斎の弟子たちによる猫は、北斎が描いた猫のフォルムとそっくりです。
弟子たちも北斎の絵手本をよく学び、北斎の画技を受け継いでいきました。 詳細はリーフレットでも解説！

葛飾為斎 かつしかいさい 文政4年～明治13年(1821～1880)

北斎の晩年に門人となり、師の画風を忠実に踏襲し、肉筆画、錦絵、版本の挿絵などを手がけました。
北斎没後は、北斎が歌川派の絵師と合作した百人一首の版本のシリーズを引き継ぐなど、一時、後継者の立場にありました。

北斎の
後継者？！

名勝負⑦《カナリア》 北斎 VS 二代葛飾戴斗

北斎の画風に忠実



▲葛飾北斎「小禽」



▲二代葛飾戴斗『花鳥画伝』初編 加奈阿利 いずれも前期展示

- ▶POINT 二代葛飾戴斗の描いた『花鳥画伝』には、カナリアの他、鶯、鶯、錦鶏、燕など、北斎の画風を忠実に再現した鳥の表現がみられます。

二代葛飾戴斗 にだいかつしかたいと 生没年未詳

豊岡藩士で、初号は斗円楼北泉といい、文政2年(1805)に戴斗号を譲られたと考えられています。肉筆画、錦絵、版本の挿絵など幅広く作品を手掛けました。

名勝負⑧スペクタクルを描け！《読本挿絵》

雷

北斎
VS
葛飾北岱



▲葛飾北斎『椿説弓張月 続編』巻一 ちんせつゆみはりづき
講岐院の翼助 為朝の船を行る さぬきいん みようじょ ためとも や
▲葛飾北岱『十嘉栄利花』 ほくたい とかえりはな
いずれも通期展示

左：葛飾北斎『椿説弓張月 続編 巻三』 ちんせつゆみはりづき
石櫃を破て噂雲出現す せきひつ やぶつ もううん
右：二代葛飾戴斗『画本西遊全伝』四編 五 えほんさいゆうぜんでん
青竜山の妖怪三蔵を撰去 せいりゅうざん とりさる
いずれも通期展示



閃光

北斎
VS
二代
葛飾戴斗

幽霊

北斎
VS
葛飾北明



葛飾北斎
しもよのぼし
『近世怪談 霜夜星』四
左：部分
右上：全図

葛飾北明
みくしゅうきだん さちもの
『復讐奇談 幸物
がたり』四
中央：部分
右下：全図

いずれも通期展示

▶POINT 北斎は読本挿絵の芸術性を飛躍的に高め、弟子たちも多くの読本挿絵を手掛けました。
北斎の独創的な構図、それを受け継ぐ弟子の奮闘をご覧ください。

葛飾北岱 かつしかほくたい 生没年未詳

狂歌師としても活動し、狂歌絵本や読本の挿絵を多くのこしましたが、肉筆画、錦絵、摺物も手がけました。

葛飾北明 かつしかほくめい 生没年未詳

女性画家という説もあります。北斎の描いた「鯉亀図」(*4・埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)の讃から、北斎が自身の「亀毛蛇足」の印を北明に譲渡したことがわかっています。 *4:本展での「鯉亀図」の展示はありません。

名勝負は他にも！！

ここまでご紹介した名勝負のほか、当館所蔵の北斎の「富嶽三十六景」「諸国名橋奇覧」と、春婦斎北妙による同シリーズの豆版(ミニチュア版)錦絵も展示します。

開催概要

北斎師弟対決！

会 期	2020年2月4日(火)～4月5日(日) ※前後期で一部展示替えを実施 前期2月4日(火)～3月8日(日)、後期3月10日(火)～4月5日(日)
休 館 日	毎週月曜日 ※開館:2月24日(月・振替休日)、休館:2月25日(火)
開 館 時 間	9:30～17:30(入館は17:00まで)
主 催	墨田区・すみだ北斎美術館
お 問 い 合 せ	03-6658-8936 (9:30～17:30 ※休館日を除く)
企画展公式サイト	https://hokusai-museum.jp/taiketsu/

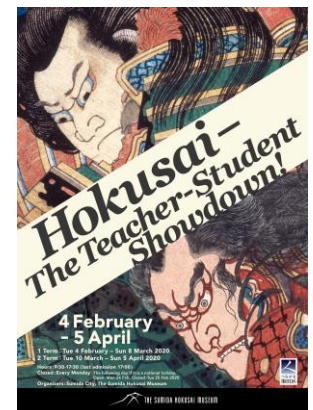
▶本展は「日本博」参画プロジェクトとして認証されました。

観覧料	一般	高校生 大学生	65歳以上	中学生	障がい者	小学生 以下
個人	1,000円	700円	700円	300円	300円	無料
団体	800円	560円	560円	240円	240円	無料

※団体は有料のお客様20名以上。
※本展のチケットは、会期中観覧日当日に限り、AURORA(常設展示室)をはじめ全ての展示をご覧になれます。

前売券	一般	高校生 大学生	65歳以上	中学生	障がい者
	800円	560円	560円	240円	240円

・すみだ北斎美術館受付(販売期間:1月4日～2月2日)
・ローソンチケット Lコード:34375
・カンフェティ <http://www.confetti-web.com/>



▶本展オリジナルリーフレット『北斎師弟対決！』を発売

北斎には孫弟子も含めて200人にも及ぶ弟子がいたことはあまり知られていません。本展で展示が叶わなかった作品もあわせ、当館所蔵作品の図版をオールカラーで掲載！リーフレットでも師弟名対決が繰り広げられます。師弟の影響関係について、学芸によるわかりやすい解説付きです。

リーフレット『北斎師弟対決！』 税込300円

ミュージアムショップにて2月4日(火)から販売いたします。

関連イベント

講演会「天才葛飾北斎論—その芸術と奇想と美—」饒舌館長口演す 会場:MARUGEN100(講座室)

・河野元昭(静嘉堂文庫美術館館長)

・日時:2月8日(土)14:00～15:30(開場13:30)

・定員:60名

・参加料:無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

スライドトーク 企画展「北斎師弟対決！」の見どころ

会場:MARUGEN100(講座室)

・講師:山際真穂(当館学芸・教育普及担当)

・日時:2月29日(土)、3月21日(土) 14:00～14:30(開場13:30)

・定員:60名

・参加料:無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)

5 minutes workshop「北斎師弟対決！ 弟子になって描いてみよう」

会場:3F ホワイエ

「北斎師弟対決！」展会期中、3階ホワイエに誰でも自由に絵を描きこめる大きなボードが登場します。

北斎と弟子の絵を見比べながら、気軽に絵を描きこんでいきませんか。新しい弟子になったつもりで、北斎と師弟対決！

・期間:2月4日(火)～4月5日(日) 9:30-17:30

・申込方法:不要・当日自由参加

・料金:無料(ただし、観覧券または、年間パスポートが必要です)



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

広報用作品画像請求用紙

貸出をご希望の作品画像の番号にチェックの上、ページ下部の広報担当までお申込みください。

武 者	☐ 1. 葛飾北斎「鎌倉の権五郎景政 鳥の海弥三郎保則」(前期)
	☐ 2. 朧楼北鷺「椿説弓張月巻中略図 山雄(狼ノ名也)主のために蟒蛇を嚙て山中に軀を止む」(前期)
波	☐ 3. 葛飾北斎「富嶽三十六景 御厩川岸より両国橋夕陽見」(後期)
	☐ 4. 魚屋北溪「諸国名所 伊豆手石の弥陀」(後期)
滝	☐ 5. 葛飾北斎「諸国瀧廻り 美濃ノ国養老の滝」(前期)
	☐ 6. 魚屋北溪「養老の滝」(前期)
手仕事する女	☐ 5. 葛飾北斎「春興五十三駄之内 白須賀」(作品を替えて通期で展示)
	☐ 6. 葛飾応為『女重宝記』四 女ぼう香きく処(通期)
花魁と禿	☐ 7. 葛飾北斎「大黒酒宴図」(前期)
	☐ 8. 雪斎「門松と遊女」(前期)
鏡の中の女	☐ 9. 葛飾北斎「鏡美人」(後期)
	☐ 10. 抱亭五清「懷中鏡の美人」(後期)
猫	☐ 11. 葛飾北斎『北斎漫画』二編 ねこ(通期)
	☐ 12. 魚屋北溪『北里十二時』(通期)
	☐ 13. 葛飾為斎『山水花鳥早引漫画』第二編 猫(通期)
カナリア	☐ 14. 葛飾北斎「小禽」(前期)
	☐ 15. 二代葛飾戴斗『花鳥画伝』初編 加奈阿利(前期)
雷	☐ 16. 葛飾北斎「椿説弓張月 続編」巻一 讃岐院の冥助為朝の船を行る(通期)
	☐ 17. 葛飾北岱『十嘉栄利花』(通期)
閃 光	☐ 18. 葛飾北斎「椿説弓張月」続編 巻三 石櫃を破て嚙雲出現す(通期)
	☐ 19. 二代葛飾戴斗『画本西遊全伝』四編 五 青竜山の妖怪三蔵を撰去(通期)
幽 霊	☐ 20. 葛飾北斎『近世怪談 霜夜星』四(通期)
	☐ 21. 葛飾北明『復讐奇談 幸物語』四(通期)

※本展の作品は、全てすみだ北斎美術館蔵。
 ※画像を使用の際には、上記の作品クレジット(作家名・作品名・展示期間・所蔵先)が必須となります。
 ※画像は記事などで本展を紹介いただける場合に限りご利用いただけます。
 本展の広報に関わらない出版物や映像への使用・転載、商業利用はできません。
 ※画像の複製・貸与・頒布・配布・販売などはお断りいたします。
 ※ご使用後は、画像データの破棄をお願いいたします。 ※展示作品は都合により変更することがあります。

貴社名 /

貴媒体名 /

部署名 / (役職名)

ご芳名 /

ご連絡先 TEL/ FAX/ E-mail/

ご掲載/放送予定 月 日

備考 / ※ご要望などございましたらご記入下さい。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
 E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



今後の企画展のお知らせ

すみだ北斎美術館 企画展 大江戸歳事記

会 期	2020 年 4 月 21 日(火)~6 月 14 日(日) ※前後期で一部展示替えを実施 前期 4 月 21 日(火)~5 月 17 日(日)、後期 5 月 19 日(火)~6 月 14 日(日)
休 館 日	毎週月曜日 ※開館: 5 月 4 日(月・祝)、休館: 5 月 7 日(木)
開 館 時 間	9:30~17:30(入館は 17:00 まで)
主 催	墨田区・すみだ北斎美術館
お 問 い 合 わ せ	03-6658-8936 (9:30~17:30 ※休館日を除く)
企画展公式サイト	https://hokusai-museum.jp/saijiki/

北斎と楽しむ四季のイベント

現代の私たちは、毎年決まった時期に行われる様々なイベントを通して、1 年の生活のリズムを感じていますが、北斎が生きた江戸時代の人々も同様に年を重ねていました。本展では、そのような年中行事に焦点を当て、北斎や門人たちが描いた当時の風俗を紹介します。それぞれの行事は、1 年の平穏無事や子どもの成長など、種々の祈りを込めて行われました。いろいろな行事に加え、季節ごとに登場する行商などの風俗を描いた作品も展示し、江戸の四季をご紹介します。150 年以上前の江戸の 1 年を身近に感じ、先人の生活に思いをはせていただければ幸いです。どうぞ、江戸の歳事記をお楽しみください。

《 美術館概要 》



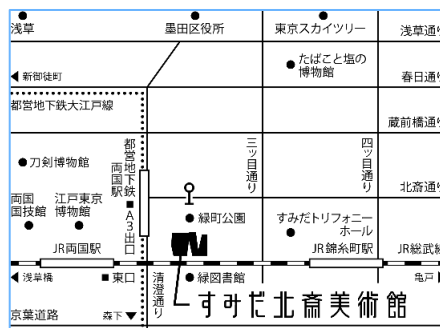
すみだ北斎美術館

THE SUMIDA HOKUSAI MUSEUM

開 館 時 間	9:30~17:30(入館は 17:00 まで)
休 館 日	毎週月曜日 ※(月曜が祝日または振替休日の場合はその翌平日)、年末年始(12 月 29 日~1 月 1 日)
所 在 地	〒130-0014 東京都墨田区亀沢 2-7-2
お 問 い 合 わ せ	03-6658-8936 (9:30~17:30 ※休館日を除く)
公 式 サ イ ト	https://hokusai-museum.jp/
T w i t t e r	https://twitter.com/HokusaiMuseum/
F a c e b o o k	https://www.facebook.com/THE.SUMIDA.HOKUSAI.MUSEUM/
ア ク セ ス	都営地下鉄大江戸線「両国駅」A3 出口より徒歩 5 分 JR 総武線「両国駅」東口より徒歩 9 分 JR 総武線「錦糸町駅」北口より墨田区内循環バスで 5 分



撮影: 尾鷲陽介



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

【プレス・一般先行合同内覧会のご案内】

日時:2020 年 2 月 3 日(月) 15:00~17:00 予定

会場:すみだ北斎美術館

企画展「北斎師弟対決！」の開催にあたり、報道・媒体関係の皆様へ、事前観覧・取材のご案内です。ご多用中かと存じますが、ぜひお運びくださいますようお願い申し上げます。ご出席いただける場合には、お手数ですが、別紙に必要事項をご記入のうえ **2 月 1 日(土)18 時まで**に下記へお申込み下さい。

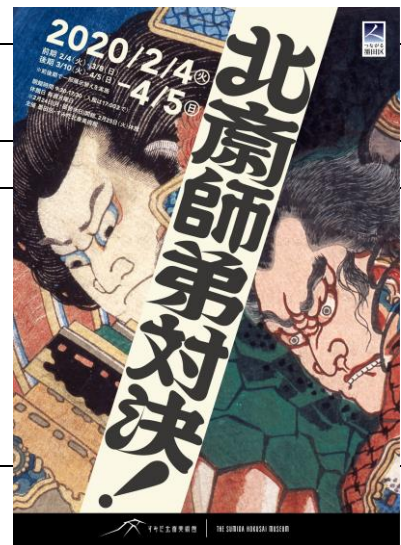
すみだ北斎美術館 広報担当 MAIL:hm-pr@hokusai-museum.jp または FAX:03-6658-8992

《 プレス・一般先行合同内覧会 開催概要 》

日時	2020 年 2 月 3 日(月) 15:00~17:00
会場	すみだ北斎美術館 3 階ホワイト・企画展示室

当日スケジュール(予定)

14:30 受付開始 ※受付は 1 階エントランスで行います。
15:00 3 階にて特別内覧会スタート
15:15 当館担当学芸員によるギャラリートーク
(※20 分程度を予定)
17:00 内覧会終了



《 撮影時のお願い 》

- ・学芸員をはじめ、スタッフへのご取材は、必ず事前にお申込み下さい。
- ・作品保護のため、展示室内の照明は 50 ルクス(低照度)に下げています。
- ・企画展示室ではフラッシュ撮影、撮影用ライトのご使用はお断りしております。
AURORA(常設展示室)では、低照度且つ紫外線や赤外線を除去したライト(フィルター付きや LED 等)でしたら、短時間のみご使用いただけます。
- ・撮影の際、三脚はご使用いただけますが、脚立のご使用はご遠慮ください。
- ・駐車場のご用意がありませんので、お車での来館はご遠慮ください。
- ・当日は一般の内覧会ご出席のお客様もいらっしゃるため、ご配慮くださいますようお願い致します。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館

すみだ北斎美術館 広報 宛 (FAX:03-6658-8992)

すみだ北斎美術館 企画展
北 斎 師 系 対 決！
プレス・一般合同内覧会

2020 年 2 月 3 日(月)15:00～17:00(受付開始 15:30 予定)

誠にお手数ですが、必要事項をご記入の上 **2 月 1 日(土)18 時までに**
ファックスまたはメールにて下記広報担当へご返信くださいますよう、お願い申し上げます。

☐ **ご出席** ☐ **ご欠席**

貴社名 /		
貴媒体名 /		
部署名 /		役職名
ご芳名 /		
ご連絡先 /	TEL	FAX
	E-mail	
ご同行者 /	名	総人数 名
取材のご希望 /	☐ 有	☐ 無
撮影 /	☐ スチール	☐ 映像
ご掲載/放送予定	月 日	
備考 / ※ご要望などございましたらご記入下さい。		

【個人情報の扱いについて】当返信シートにて頂きました個人情報に関しては、今後の広報活動における情報発信の目的にのみ使用し、適正に管理いたします。



報道関係の方の
お問い合わせ先

すみだ北斎美術館 広報担当 Tel: 03-6658-8991 Fax: 03-6658-8992
E-mail: hm-pr@hokusai-museum.jp



すみだ北斎美術館